

## 染色体検査のご依頼について

### 【検査受付可能日】

祝日を除く月曜日から金曜日まで検査を受託します。

土曜日は、当日17時半までに弊社検査室に搬入できる場合に限り検査を受託しますので、営業担当者にご相談ください。

### 【検査依頼書】

染色体検査をご依頼の際は、専用依頼書をご利用ください。

「先天異常染色体検査」

⇒『遺伝学的検査依頼書【先天異常 染色体検査】』

「血液疾患染色体検査・その他」

⇒『染色体検査依頼書【血液疾患 染色体検査・その他】』

『遺伝学的検査依頼書【先天異常染色体検査】』を利用する項目については、検査に当たり、被検者へ十分な説明を行ってください。被検者ご自身の承諾が文書で得られた場合にのみ、検査を受託します。依頼書の被検者名はプライバシー保護のため、匿名化をお願いします。また、検査前後の被検者への十分なカウンセリングを併せてお願いします。

日本肺癌学会バイオマーカー委員会「肺癌患者におけるALK融合遺伝子検査の手引き」のALK遺伝子検査アルゴリズムに準じた検査をご依頼の際は、別途専用依頼書を用意していますので、営業担当者にお申し付けください。

### 【検体採取・保存方法】

- 1) 血液は、滅菌採取器具（ヘパリン加真空採血管）を使用し無菌的に採取してください。  
採取後、速やかに転倒混和を4～5回行ってください。検体に凝固が見られた場合、分裂像が得られず、検査不能となることがあります。
- 2) 骨髓液は、専用保存液入り容器をご使用ください。
- 3) その他の材料をご提出の場合も、滅菌処理済みの容器をご使用ください。なお、リンパ節や組織をご提出の場合は、専用保存液入り容器（容器番号78）を用意していますので、営業担当者にご相談ください。
- 4) ご提出検体は、冷常温（4～20℃）で保存してください。  
（ただし、肺がんALK≪FISH法≫、悪性中皮腫CDKN2A（p16）欠失解析は常温）

### 【検査にとりかかるまでの検体保存可能時間】

- 1) 下記時間以上経過した検体は、分裂像が得られず、検査不能となることがあります。
- 2) 血液・骨髓液以外の材料は、専用保存液入り容器（容器番号78）をご使用の場合、24時間保存可能です。  
ご連絡により、専用容器をお届けします。

	ヘパリン加検体	専用保存液入り検体
血液	24時間以内	—————
骨髓液	3時間以内	24時間以内